

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	コンテナターミナルの環境評価指標に関する検討に必要な経費		担当部局	港湾局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23/H24		担当課室	国際・環境課		室長 小池 慎一郎		
会計区分	一般会計		施策名	9 地球温暖化防止等の環境の保全を行う				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	京都議定書目標達成計画(平成20年3月28日改訂) 低炭素社会づくり行動計画(平成20年7月29日閣議決定)等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国のコンテナターミナル毎の特性(取扱貨物量、荷役形態、背後圏の物流体系など)や個別に取り組む環境対策の状況等を踏まえた環境評価指標の項目設定についての検討を行い、その成果を基に、港湾管理者や港湾運送事業者等がコンテナターミナルにおける環境対策に取り組むための支援をすることを目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	港湾管理者や港湾運送事業者等がコンテナターミナルにおける環境対策を推進するため、当該事業において、コンテナターミナル毎で異なる特性を網羅的に把握し、環境負荷量や環境対策の期待効果などを定量的、一元的に評価するための分析を行い、環境評価指標の項目設定の検討を行う。また、環境評価指標を活用するための実施手順や事後評価などについても検討を行う。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	10	0	
	執行額	0	0	0				
	執行率(%)	0	0	0				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	当該事業は環境評価項目設定を行う検討業務であり、数値による定量化することは困難である。			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当該事業は環境評価項目設定を行う検討業務であり、数値による定量化することは困難である。						()	()
単位当たりコスト	(円 /)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	地球温暖化防止等対策調査費	10	0					
	計	10	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	現時点では発注手続き中であるが、発注に当たっては、コスト縮減等に留意して作業を進めているところ。		
予算監視・効率化チームの所見			
		コストの縮減に向けた取組について、発注の方法などの見直しを行うべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			